

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 大谷 和雄
 幹事 池田 隆
 会報委員長 浅井 誠寿

No. 9

まことの幸福は人助けから

REAL HAPPINESS IS HELPING OTHERS

1992~93年度 RI会長 クリフォード・L・ドクターマン

第494回例会 平成4年9月8日(火)晴 友愛の日

◇ “それでこそロータリー”

◇出席報告

会員	68(64)名	出席	47名
出席率	73.44%		
前回	9月1日(修正出席率)	100%	

◇ビジター紹介 3名

◇お誕生日祝福

奥村君(9/12)、中山君(9/14)、笹野夫人(9/16)、吉田君(9/23)、今枝夫人(9/23)、大口君(9/26)、山本夫人(9/28)

◇ニコボックス

安藤 鍬之助君 9/10午前10:45より東海テレビで商工会議所会頭 加藤隆一氏、ソビエト元高官アンチーピン氏の対談があるので、是非見て下さい。当社もコマーシャルを出しております。

宮尾 絃司君 新事務所に移転しました。やっぱり○○○と×××××は、新しい方がいいですね!

奥村登喜朗君、中山 信夫君、吉田 節美君、大口 弘和君 誕生日祝い。
笹野 義春君、今枝 秀夫君、山本 眞輔君 夫人誕生日祝い。

◇池田幹事報告

1、本日例会終了後、歴代幹事座談会を2F梅の間にて開催致しますので、歴代幹事はお集まり下さい。

2、次回例会(22日)は職場例会で、ABIX吹上にて開催致しますので、お間違いのないようお願いします。

3、ロータリーの友9月号が来ておりますのでお帰りにお持ち下さい。

◇尾関職業奉仕委員長報告

先程幹事さんの方から案内がありましたが中京テレビ鷺谷さんのご好意により9/22(火)例会場を変更しまして、ABIX吹上で職場例

会を行います。当日、ビルの看板が小さいので見落とさないようお気をつけて下さい。それから、立体駐車場しかありませんのでクラウンクラスもしくはそれ以下の車しか入りません。大きい車をお持ちの方はちょっとご配慮頂きたいと思います。また、事務局の方からお願ひしてもらって、こちらの厚生年金会館の駐車場をお借りして、ここで乗り合っ頂いてもいいと思っております。この件につきましては、また事務局の方から案内致します。

例会場はシラキビル別館で行い、そこで食事をすませ、ABIXの社長様からご挨拶を頂戴しましてから、皆さんにクラブ内をご覧頂くという予定になっています。

◇10周年記念委員 中山君より写真提出のお願い

7月21日付で皆様にお知らせしました10周年記念誌にご紹介するご家族のお写真まだ提出されていない方は、コメントをつけて至急事務局までご提出下さい。

◇ロータリー財団奨学生 高橋 直美さん挨拶



振り返るとあつという間だったような気がしますが日本をたつて2年がたちました。私の場合あちらの大学がきまるまでに大変な苦勞がありまして、深見先生にカウンセラーとして色々アドバイスを頂きました。でもこの

2年間色々貴重な体験ができ、ロータリーの方々には本当に感謝しております。

最初の1年間は毎日毎日勉強に追われ大変でしたが、2年目はあちらで教務助手として日本語を教えさせて頂き、日本の文化をあちらの人々に伝えられたと思います。

この度、日本に帰りました南山大学の留学生別科で日本語を教えることになりました。ロータリーの皆様に助けて頂いたお返しとして出来るだけ日本をよく理解してもらえようにならなりたいと思います。

主人のジェフですが、日本で今仕事を探しています。専攻はコンピューターエンジニアリングです。何かありましたらよろしく願います。

では、本当にありがとうございました。

◇大谷会長挨拶

花のコーラス

本年は47回目の終戦記念日を迎えました。終戦の頃は、「もの」のない時代で、お腹も空いていましたが、とくに「文化」に飢えていました。そんな時、昭和24年9月に始まったNHK名古屋放送合唱団のさわやかな女声合唱「花のコーラス」が人の耳を奪いました。透きとおった声と、叙情的な曲は人の心をはげしく揺さぶり、共感をもって迎えました。そこで歌われたと思われる曲をお聞き下さい。

江間章子作詞 中田喜直作曲「夏の思い出」
指揮三宅洋一郎 ピアノ三浦洋一 合唱

フェリス女声合唱団（後の日本女声合唱団）

この曲は、昭和24年NHKの「ラジオ歌謡」に取り上げられ、自然の美しさと、高原のさわやかな情感が石井好子さんによって美事に歌われました。わずか一週間放送されただけで全国的な広がりをみせました。この曲が合唱ように直されたものです。こういった素晴らしい曲を「花のコーラス」で歌い、29年まで続けられました。

*****友愛の日*****

雑誌の窓

この雑誌の編集は印刷110頁、その内容は左右に横組と縦組の目次と記事があり、両者とも表表紙になっている。

7月には各年度の会長がかかわるため、7月号の横組の表紙には会長の写真がのり、同じ横組には会長の標語と抱負が掲載されているのが通例である。

この7月号には、日本の33地区の32人のガバナーの履歴の紹介と抱負などが1頁毎に記載され、地区の役員の写真もものっている。

毎号の横組の頁には、最初のRI会長の今

年度のテーマがどのようにしてできたか、全会員にどのようにしてもらいたいか、自分はどうして活動しているか、どのような成果があったかが報告されている。毎巻の6月号には最後にやり残した大切なことは何かという記事がのっている。

右側の縦組の記事は、地区大会記念講演の要旨やロータリアン誌よりとり、また専門家に依頼して、その時期の関心事や話題について読みごたえのある論文をのせている。

友愛の広場ではロータリアンの1000字内外の原稿をのせている。ロータリアンには、種々の職業や経験さらには考え方があると感心させられている。

卓話の泉では論文を1つにしぼって800字以内で、非常に藪蕪のある話題を提供している。

談話室では、各地の話題や会員相互の交流の場として利用されることを希望しているようである。

私のみどころ「ロータリーの友」は巾広いロータリーの情報を提供している。しかし、ロータリーの友の同じ巻の中に2人の会長のテーマがのっていることは、読むものにとっては何か異様な感じがするのは私一人だけだろうか。

国際ロータリーの会長やガバナーの変わる7月に1号を出し、翌年の6月に12月号を出せば、会長のテーマ抱負、また地区のガバナーの意向を一貫して、同じ巻にまとまっている方が、わかりやすいのではないだろうか。

担当 黒須 一夫君

ちょっとPR

今年4月12日より約2週間中部経済界ロシア東欧視察団員としてポーランドワレサ大統領を始めとして各国高官と対談してきましたが、モスクワで大変世話になった旧ソビエト高官アンチーピン氏が8月24日に来日し今後の中部とロシアの関係との題にてテレビ放映することとなりましたので当社も協賛スポンサーとなった次第です。

日本人より日本語が正確でおどろかせられます。

安藤銀之助君

◇例会変更のお知らせ

名古屋空港 RC 9/21(月)心身障害児招待飛行の為、9/20(日)豊山町社会教育センターにて10:30より

◇次回例会(9月22日)

職場例会

(ABI X吹上にてP.M.12:30より)

◇次々回例会(9月29日)

講演“これからのろう教育を考えて”

愛知県立名古屋聾学校 校長

岩田 拓也氏